

小学校 高学年<5-(5)>

学年	5年	時間	学級活動 「地震だ！まず自分たちの身を守ろう」5年	時期	9月上旬 (避難訓練前)	時数	1時間(45分)
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震の揺れにより身の回りがどのように変化するのかを知る。</li> <li>揺れているとき、学校、自宅、登下校中等で外、また海や山の近くにいるときなど様々な場所で起こる災害の危険を知り、安全に行動することができるようにする。</li> </ul>						
資料・準備	スライド(文部科学省・防災教育教材「災害から命を守るために」(H20.3)高学年 地震・津波①「地震だ！まず自分たちの身を守ろう」)、地震被害写真、ワークシート(文科省CD内)、緊急地震速報アラーム音						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導入	1. 大きな地震の災害について学習することを知る。 <b>スライドを提示</b> ◇大きな地震が発生すると学校や家、まちはどうなってしまうのでしょうか。 ・家が壊れる・ブロック塀の倒壊・火事になる・津波が来る <b>スライド1-1~2を提示</b> ◇地震が発生した場所の様子から、日本は地震の多い地域であることが分かりますか。	○大地震が発生するとどのような被害が発生するのか想像させる。 (テレビ報道など思い起こさせる) ○実際の被害写真等、準備して見せる。 ○スライド1は、簡単に扱う。 ○日本は世界の中でも地震の多い地域にあることを知らせる。
展開	2. 様々な場所で地震が起こったらどのような状況になるか想像し、地震が起きたときどのような危険があるか、どのように身を守ればよいか考える。 <b>スライド2~4を提示</b> ◇学校/自分の家/外にいるときに地震が起きたらどんなところが危ないと思いますか。また、けがをしないために、自分だったらどうしますか。 <共通> ・あわてて行動しない ・危険なものから離れる <学校> ・防災頭巾などで頭を守る ・机の下に潜る ・校庭や体育館の中心に集まる <自宅> ・テーブル等の下に潜る ・身の回りの物で頭を守る ・倒れてきそうな家具から離れる <外> ・ブロック塀や自動販売機から離れる ・丈夫な建物の中に避難する ・かばんなどで頭を守る <b>スライド5を提示</b> ◇海では地震によって津波が起こることがあります。山では崖崩れが起こることがあります。けがをしないために、自分だったらどうしますか。 <海の近く> ・大きなゆれを感じたらすぐに海から離れる ・高台へ避難する ・3階以上の建物に避難する <山の近く> ・崩れそうな崖から離れる 3 身近な場所で地震発生時の身の守り方を考える。 ◇身近な場所を決めて、危ないところと身を守るための方法をグループで話し合ってみましょう。スライド2~5でとりあげた場所を思い出しながら考えてみましょう。(ワークシート記入)	○昨年の学習を思い起こし、それぞれの場所での危険について話し合う。 ○スライドの絵をヒントに、どんな身の守り方があるか意見を引き出すようにする。 ○スライドの場面については、1年~3年で詳しく扱いましたが4年でも扱っているので、数名に発表させ、残りは教師の方で押さえる。 ○教師の体験談(鳥取県西部地震、阪神淡路第震災) ○地震のとき、津波が発生すること、津波が大きな被害につながることを説明する。 ○地域の海を具体的に示して想像させる。周辺に海がない場合、遊びに行った例示をする。 ○東日本大震災の「釜石の奇跡」の話をする。 ☆予想される危険な事態を理解できたか。 ○3の活動は具体的状況や場所を示し想像させる。 <学校> ・教室で授業中、廊下、休み時間の校庭、理科室・音楽室・体育館で授業中 など <自宅> ・リビングでテレビ、台所、子ども部屋など <外> ・通学路や遊び場 など ○ワークシートを配布し、グループで話し合わせ、結果をワークシートに記入させる。 ○学校や自分の家では、家具の固定にも触れる。 ☆グループの話し合いを通して、状況に応じた身の守り方を理解できたか。
まとめ	4 スライド6を提示後、実際に回避行動をとってみる。 ◇地震が起こったら、自分の身を守ることが一番大切です。それでは今、緊急地震速報が流れたとして、自分の身を守る行動を実際にやってみましょう。	○近年の主な地震の発生時刻から、地震はいつ起こるか分からないことや緊急地震速報について伝え、アラーム音を流し対応行動訓練を実施してまとめとする。 ☆安全に行動する姿勢が身に付いたか。

関連する教科・領域等	(社会)「国土の地形の特色と人々の暮らし」「自然災害を防ぐ」、各教科等 (学級活動)「地震がおさまっても注意しよう」③④ (学校行事) 避難訓練
協力団体	